

# 【2016年度研修会日程】

2016/05/16

(公社) 全日本ゴルフ練習場連盟関東ブロック

関東ゴルフ練習場連盟

研修会内容	開催日			クラス	食事		練習 コイン	備考
	月	日	曜		朝	昼		
第1回学科講習会	1	18	月	全クラス				リビック記念センター417
第2回学科講習会	2	23	火	全クラス				リビック記念センター417
カバヤGC (茨城県)	3	23	水	クラスA	×	○	○	+テスト生
		24	木	クラスB・F・I	×	○	○	
イーストウッドCC (栃木県)	4	20	水	クラスB・F	×	○	○	全日本選抜大会 関西オープン本戦出場枠1名 +テスト生
		21	木	クラスI	×	○	○	
		22	金	クラスA	×	○	○	
日高CC (埼玉県)	5	23	月	全クラス	×	○	○	キャディ付(実費) +テスト生
鶴舞GC 西コース (千葉県)	6	23	木	クラスA	×	○	○	東急リゾート杯 +テスト生
		24	金	クラスB・F・I	×	○	○	
新・西山荘CC (茨城県)	7	26	火	クラスB・F・I	×	○	○	+テスト生 マルマンチャレンジ 本戦参加資格1名
		27	水	クラスA	×	○	○	
芳賀CC (栃木県)	8	25	木	クラスB・F・I	×	○	○	+テスト生
		26	金	クラスA	×	○	○	
那須野ヶ原CC (栃木県)	9	27	火	クラスB・I	×	○	○	+テスト生
		28	水	クラスA・F	×	○	○	
ロックヒルGCレイコース (茨城県)	10	25	火	クラスA・F	×	○	○	+テスト生
		26	水	クラスB・I	×	○	○	
真名CCゲ-リーブレー-C (千葉県)	11	15	火	クラスA	×	○	○	+テスト生
		16	水	クラスB・F・I	×	○	○	
サンコー72CC (群馬県)	12	1	木	クラスA	×	○	○	+テスト生
		2	金	クラスB・F・I	×	○	○	

- 基本方針→①実技力向上 ②ビジネスプロとしての飛躍
- 内容 →①月例競技会 クラスA・B・F・I及びテスト 各計10回  
②学科講習会 計2回
- エントリー方法→全員参加が原則。欠席者は開催日20日前までに欠席届を提出。
- エントリーフィー→自動引落(毎開催前月27日)  
10日前までに欠席届が提出されない場合エントリーフィーの返金はしない。
- 推薦枠→JGTO、PGA推薦は10ラウンドのうち9ラウンドを採用する(学科講習会は全員出席)

2016年1月7日

(公社)全日本ゴルフ練習場連盟 関東ブロック  
関東ゴルフ練習場連盟  
研修会委員会委員長 加藤賢治  
競技委員長 市川孝道  
研修会担当理事 矢内茂雄

2016年度 上期用クラス替え選考基準及びその対象者と「特A」対象者

■「特A」選考基準及び対象者 [対象者 5名、]

I. 選考基準

下期全5ラウンド出席、5オーバー[363以下]

II. 対象者

- ①飯田 真規(358)、②飯沼 大輔(358)、③中村 拓(362)、④岡地 直紀(362)、  
⑤大熊 洋司(363)、

■「A・B」クラス替え基準と対象者

I. 選考基準

下期5ラウンドの中1ラウンドカットした4ラウンドストローク順で上位120位迄の者及びPGA TPの3名計123名をクラスA、これ以外クラスBとした。

II. 対象者

1. (クラスB ⇒ クラスA : 対象17名)

- ①大溝 崇真、 ②山本 比嘉利、 ③石井 啓太、 ④飯田 英幸、 ⑤佐藤 和志  
⑥石森 憲岳、 ⑦山野辺 裕二、 ⑧佐藤 寛仁、 ⑨久保田 浩章、 ⑩鈴木 エバン  
⑪渡部 貴之、 ⑫伊東 高志、 ⑬渡部 真一、 ⑭野本 一平、 ⑮星野 忠靖  
⑯伊藤 祐一郎、 ⑰村上 将平、

2. (クラスA ⇒ クラスB : 対象者12名)

- ①安達 祐介、 ②細谷 俊輔、 ③三枝 勝弥、 ④岩本 翼、 ⑤荒木 良大  
⑥永野 雅章、 ⑦鈴木 章哲、 ⑧中西 大成、 ⑨門田 博文、 ⑩平田 拓也  
⑪片山 純一、 ⑫谷島 公治

## 2016年度 研修会制度運営要点

2016年1月18日  
公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟関東ブロック  
関東ゴルフ練習場連盟

### 1. クラスの見直し

クラスA：原則 半期成績 120位迄	[使用ティー：バック]
クラスB：原則 半期成績 121位以上 男子正会委員	[使用ティー：バック]
クラスBS：半期毎に申告（満年齢 50歳以上） （男子シニア）	[使用ティー：フロント]
クラスF：女子正会員	[使用ティー：フロント]
クラスFS：半期毎に申告（満年齢 50歳以上） （女子シニア）	[使用ティー：レディース]
クラスI：成績 男子=79～90、女子=86～90 （仮合格者）	[男子(正会員)使用ティー：バック、(シニア)：フロント] [女子(正会員)使用ティー：フロント、(シニア)：レディース]
テスト（新規）： テスト料金 @30,000	[男子(正会員)使用ティー：バック、(シニア)：フロント] [女子(正会員)使用ティー：フロント、(シニア)：レディース]
テスト（再）： 再テスト料金 @10,000	

### 2. テスト年齢上限の撤廃

《現行》 18歳～60歳 ⇒ 《新規》 撤廃

### 3. 紹介制度の継続

紹介料 @10,000円/紹介者1名

### 4. 特A制度の見直し

半期5ラウンド 5オーバー 以内で上位5名

### 5. 資格維持条件の設定

- (1) 年間競技会参加最低回数の改正 《現行》 年間 1回 ⇒ 《新規》 半期 1回
- (2) 休会：原則 病気・ケガ 半期毎に診断書を提出する。
- (3) 欠席：休会・冠婚葬祭（法事は含む）を除いた私用については、毎回欠席届を提出する。

cf：研修会会則・細則

第10条（欠席届出の義務） 疾病・その他やむを得ない理由で、研修会を欠席する場合は、事前にその旨を明記した「欠席届」を事務局へ提出しなければならない。届け出の義務履行は次による。

区分	届出提出時期	届出手段	罰金	摘要
通常	開催日の20日前まで	届出書面 (FAX, mail可)	なし	事後10日以内に届出書提出の
	前日まで	同上	3,000円	
緊急	前日まで	電話連絡のみ	3,000円	
	当日スタートまで	同上	3,000円	
無断欠席			10,000円	

- 1) 無断欠席が6ヶ月間に2回以上は再テスト、3回以上は除籍とする。
- 2) 病気・怪我等により2回以上にわたり欠席をする場合は、医師の診断書又は診断書に準ずるものを必要とする。

#### 6. エントリーフィーの返金問題

2016年度は、現行通り開催日前10日までに欠席届が無い場合は、返金しない。返金の場合は送金手数料は控除する。  
※2017年度からは、競技会の健全化のために返金はしない。

#### 7. エントリーシステムの利用方法の確認

欠席者が連絡する。(連絡が無い場合は、出席扱いとなるので要注意)

#### 8. 競技中止の場合のスコア、返金扱い

(1) スコア：研修会細則 第2章研修会 第8条2項、・・・、悪天候などにより中止されたラウンドは原則として再ラウンドを行わず、出席者は72ストロークとする場合がある。

日程変更者の場合は、出席扱いとしスコアは参入しない。

(2) 中止に伴う返金： 競技会開催に伴う経費、賞金を差し引き残額を参加人数で案分した額  
他のクラスの参加者は、この限りでは無い。

#### 9. 定例講習会の制定

事業推進委員会、GAPK開催の「KGRAスキルアップセミナー」との連動で、「JGRAプロオブザイヤー」を創設する。優秀プロには、「特A」待遇を授与する。

#### 10. LPGAティーチングプロ受験者でアシスタント期間(2年)の当研修会年会費免除

2016年1月18日

関東 JGRA プロフェッショナル 各位

PGA資格認定プロテストの推薦辞退及び  
ティーチングプロ・QT2 推薦希望者の申込について

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟関東ブロック  
関東ゴルフ練習場連盟  
研修会委員長 加藤 賢治

2016年度のPGATP(トーナメントプロ)の推薦を辞退される方及びPGATCP(ティーチングプロ)、QT2(セカンド)の推薦希望者は下記項目ご記入のうえ、2月23日(火)までに必ずご提出ください。(FAX:03-5772-3826)

**〔 PGATP 推薦辞退書 〕**

※PGAトーナメントプロテストの推薦を辞退したい方は、下記いずれかに○印を記入して下さい。

私は2016年度のPGAトーナメントプロテストの下記推薦を辞退いたします。

1次予選

2次予選

最終テスト

**〔 PGATCP・QT2 申込書 〕**

※申込希望者は数字に○印をご記入下さい。QT2に○印をした方は受験回数もご記入下さい。

1. ティーチングプロ(TCP)受験に応募いたします。
2. QTセカンド受験に応募いたします。

QT2 受験回数 \_\_\_\_\_ 回 (初回は0回)

ク ラ ス : \_\_\_\_\_

氏 名 : \_\_\_\_\_ 印

電話番号(携帯) : \_\_\_\_\_